

# 第21回 子ども議会



## 議長インタビュー



光山小学校  
江頭 鈴 議長

7月28日、役場議場において、第21回子ども議会を開催しました。  
今年も町立4小学校の6年生から、5人ずつ20人の子ども議員と議長1人が参加し、緊張した面持ちで議席を埋めました。  
本会議では、議員1人ひとりが、日常感じている問題などを一般質問し、町執行部が、質問に対し、答弁しました。

とても緊張しましたが、貴重な体験ができました。ありがとうございました。  
緊張のなか、周りの課長さんたちが、丁寧にあいさつをしてくれたので、嬉しかったです。そのことで少し緊張が和らいだ気がします。

議員として、町に質問することも希望していたのですが、それ以上に「議長」として、議会を進行する経験をしてみたかったので、無事に終わることができ、ほっとしています。

今回の議長に点数をつけるとしたら、75点ぐらいです。でも私にとって、十分合格点だと思います。

## 2 久保 奈々実 議員 (川角小学校)

### 毛呂山町に体験の場を

毛呂山町には伝統的な流鏝馬まつりや、特産物のゆずなど有名なものがたくさんあります。これらを体験できる「毛呂山ふれあい伝統広場」を作りたいことを要望します。この体験をきっかけに町が有名になると思います。

(答弁) 町内に新しく施設を作り、そこで全てを体験するのは難しいことです。しかし、毛呂山町をひとつの大きな広場と考えてみると、1年を通じて、豊かな自然と歴史などに触れることができます。この提案をきっかけとして、毛呂山町がまるごと「ふれあい伝統広場」になるよう、積極的に取り組んでいきます。



## 1 市川 秀磨 議員 (毛呂山小学校)

### 毛呂山のゆずをもっと広めてほしい!!

毛呂山町のゆずをもっと他の市や町に知ってもらいたいです。ゆずを主役にしたお祭りなどのイベントを実施すれば、町が活気づくと思います。「日本最古のゆず」といわれる毛呂山のゆずを後世に伝えられるような誇りにしたいです。

(答弁) 現在、ゆずのイベントとしては、12月に特にゆずを多く生産している滝ノ入地区が「ゆず祭り」を行っています。今後は、川越や飯能などの大きな駅前でのゆずの無料配布や「桂木ゆず」のブランド化などを行い、毛呂山町のゆずを広めていきます。



## 4 おくだ ちか 議員 (泉野小学校)

### 川をきれいにするために

川をきれいにしてください。川が汚いと、魚がいなくなり、水遊びもできなくなります。そして、川がごみ捨て場ようになってしまいます。川に魚が住めるくらいきれいだと、水辺がにぎやかになり、水遊びもできます。



(答弁) 町では、川の水質検査を年4回、町内12地点で行って水の状態を判断するほか、不法投棄されないためのパトロールを行ったり、看板を設置することで、川をきれいにしよう努めています。今後も引き続き川の状態に注意し、皆さんが安心して水辺で遊べるような、より良い環境づくりを進めていきます。

## 3 いまい ひみか 議員 (光山小学校)

### ボランティア活動を

小・中学生のボランティア活動を提案します。中・低学年は、公民館や老人ホームでお年寄りに、高学年以上は、保育園や幼稚園で園児に対して、ボランティア活動を行えば、ふれあいが増え、皆のためになると思います。



(答弁) 小学生のうちから体験活動をする事は、自分自身を知る機会にもなります。皆さんが参加できるボランティア活動の機会としては、毛呂山町社会福祉協議会が、夏休みにボランティア体験を行っているほか、秋の「ふれあい広場」でもボランティアの体験ができます。ぜひ参加してみてください。

## 6 ながせ ひかる 議員 (川角小学校)

### 毛呂山町にショッピングモールを

毛呂山町には、大きなショッピングモールがありません。ショッピングモールを作れば、遠くまで買い物に行かなくて済むし、他の市町村に住んでいる人も、毛呂山町に来てくれるようになると思います。



(答弁) 町内にショッピングモールができれば、買い物が便利になり、多くの人が集まり、元気な町づくりにつながると思います。しかし、場所や出店してくれるお店のことなど、時間をかけて検討する問題がたくさんあります。そのためにすぐにショッピングモールを作るのは難しいですが、良い方法を研究していきます。

## 5 あきやま ゆきお 議員 (毛呂山小学校)

### 毛呂山町を清潔にするために

通学時に町内の道路にゴミが落ちているのを見かけることが多くあります。皆が協力できる日を選び、清掃週間のような、ゴミを拾う日を作れば、毛呂山町がもっと良くなると思います。



(答弁) 現在、ゴミがよく捨てられる場所をパトロールしたり、看板を設置したりしていますが、なかなかゴミはなくなりません。町では、毎年5月と10月の日曜日に「清掃の日」をつくり、皆さんで近所のゴミ拾いや清掃をお願いしています。今後もより良い方法を研究し、きれいな環境が維持できるように努力します。

## 8 ねぎし ちなつ 議員 (泉野小学校)

### よりよい毛呂山町へ

外国の人や車いすの人、目や耳などが不自由な人のため、案内板に外国語で表記したり、歩道を広くしたり、道路標識などを目や耳が不自由な人のために工夫したりすれば、皆が安全に過ごせるようになると思います。



(答弁) 現在、武州長瀬駅自由通路に4か国語表記の表示がありますが、これから観光名所などにも増やしていきたいと考えています。また、歩道を広くすることや音の出る信号機など体が不自由な人に対する配慮は、まだ少ないのが現状ですが、皆さんが安心して暮らせるように、計画的に整備を進めて行きます。

## 7 いまむら そうた 議員 (光山小学校)

### 自然豊かな毛呂山町に

毛呂山町は自然が豊かな町です。しかし、最近では、住宅などを建てるため、木が切られ、森や林が少なくなっています。町で、木を切れない場所を決めて、森林を守ってください。森林が守られれば、環境問題にも役立ちます。



(答弁) 町内の市街地では、住宅などの開発のため、木が伐採されています。しかし、町の面積の約半分は「県立黒山自然公園」に指定され、その地区は許可なく木を伐採できない決まりがあり、森林は保護されています。自然は町にとって大切な財産です。この財産を将来に引き継いでいけるように、今後も努力します。

## 10 ふくしま さゆり 福島 小百合 議員 (川角小学校)

### 毛呂山町に道の駅を

毛呂山町に道の駅を作ってください。道の駅は、観光スポットとしての資源になるだけでなく、町の特産品を買えたり、町の人たちの交流の場になったりするので、町が今よりもずっと明るくなくなると思います。



(答弁) 道の駅を作れば、特産物の販売で地域の活性化や観光客の増加にもつながり、新しい町の観光スポットになる可能性があります。ただし、道の駅をつくるには、多くの予算がかかるため、将来的に道の駅が経営していけるのかなどを時間をかけて検討し、一時的なぎわいで終わらない方法を考えていきます。

## 9 もり あいは 森 愛羽 議員 (毛呂山小学校)

### 子どもも楽しい毛呂山町に

毛呂山町は、公園が少ないと思います。私の家の近所にも安心して遊べる公園がありません。空き地を利用し、小さな子どもが遊んだり、お年寄りがゆっくり散歩できるような公園を作ってください。



(答弁) 毛呂山町には、大小さまざまな公園がありますが、住んでいる場所によっては、近くに公園がない場合もあります。空き地を公園にすれば、解決するかもしれませんが、しかし、空き地を公園にするためには、土地の購入や近隣への騒音など多くの問題がありますので、地区からの要望や意見を参考に考えていきます。

## 12 あきうま こうすけ 秋馬 光佑 議員 (泉野小学校)

### 安心・安全の町づくり

通学の途中、人が自転車や車とスレスレで危ないと思ったことがあります。毛呂山町にも自転車専用通路を作れば、車や自転車が安全に運転できるだけでなく、自転車が歩道に入ることもなくなり、歩行者も安心して歩けるようになると思います。



(答弁) 町内の道路は幅が狭く、自転車専用通路を作れないところがほとんどのため、すぐに作ることはできません。しかし、今年3月に開通した武州長瀬駅北口から県道までの新しい道では、自転車用の通行スペースを作りました。今後も積極的に取り組んでいきます。

## 11 おかだ 岡田 かなえ 議員 (光山小学校)

### 税金を増やすために

毛呂山町も高齢化が進んでいて、税金を納める人が少なくなる一方、支援が必要な人が多くなっています。そこで、空いている土地に会社を移してもらったり、インターネットを利用して若い人に引っ越ししてもらったりすれば、税金を納める人が増えると思います。



(答弁) 現在全国的に高齢化が進んでいます。会社を毛呂山町に移してもらうということは、現在町で進めている「企業誘致」と同じものです。これからも企業誘致活動に力を入れながら、多くの人に毛呂山町の魅力をアピールし、町の人口減少を少なくするように努力します。

## 14 みずの たいち 水野 太一 議員 (川角小学校)

### 安全な毛呂山町にするために

町内には、道が暗いと思う場所があります。外灯を設置して、安心して歩ける町にしてください。特に田んぼが並ぶ道などは、暗い所が多いので、不審者に狙われやすくなります。外灯を増やしてください。



(答弁) 町内には3,800基の防犯灯と街路灯があり、防犯ボランティアや地域の皆さんの協力で、街頭犯罪件数は減少しています。また町では、順次蛍光灯からLEDへの明かりの取り換えを行っています。ただ、田んぼの近くに街路灯を設置するのは、農作物への影響もありますので、地域の人とよく相談して進めていきます。

## 13 たかばたけ しょうま 高畠 奨真 議員 (毛呂山小学校)

### 教科書のデジタル化を

学校の教科書をデジタル化して欲しいです。デジタル化すれば、教科書が少なくなり、机に入らなかつたり、ランドセルが重くなつたりしないだけでなく、将来のためにパソコンに慣れることもできると思います。



(答弁) 教科書をデジタル化すれば、今までの紙の教科書がタブレット端末ひとつにおさまり、教科書の出し入れやパソコンの技術向上など良い点がたくさんあります。しかし、購入費や技術的な問題、使用者の目の疲れやネット依存など、課題もたくさんあります。小・中学生に何が必要なのか、よく研究します。

## 16 おがわ こうと 議員 (泉野小学校)

### 毛呂山町の信号

信号機に太陽の光が当たって、見えにくいことがあります。町内の信号機のライトをすべてLEDにすれば、事故が減るだけでなく、節電にも効果があります。ぜひ町内の信号機を新しくしてください。



(答弁) 信号機の明かりをLEDにすれば、見やすくなり、省エネルギー効果もあります。信号機の設置や改良は、埼玉県公安委員会で行っており、すでに町内でも一部はLED式信号機になっています。一度にすべての信号機を切り替えるのは難しいことですが、順次切り替えるよう町からも公安委員会をお願いしていきます。

## 15 たかはし きら 議員 (光山小学校)

### 毛呂山町が栄えるために

毛呂山町の豊かな自然を活用してハイキングコースを作ってください。ハイキングコースを作れば、町民を含めた多くの人に自然を見てもらえるだけでなく、観光客が増え、活気にあふれた元気な町になると思います。



(答弁) 現在、町には5つのハイキングコースがあります。どのコースも素晴らしいハイキングコースです。また、5月には「めじろウォーク」、11月には「ゆずの里ウォーク」などのイベントがあり、多くの人に参加してもらっています。これからも多くの人にハイキングコースやイベントをPRしていきます。

## 18 ほしな そら 議員 (川角小学校)

### 歩道橋から横断歩道へ

川角小学校前の歩道橋を手押し式信号の横断歩道にしてほしいです。横断歩道にすれば、自転車の人やお年寄り、足が不自由な人、車いすの人などが道路を渡るのに苦労することがなくなります。



(答弁) 川角小学校前の道路を渡る人には小学校前の歩道橋を、自転車の方は信号のない横断歩道を利用してもらっています。川角小学校前に手押し式の信号を設置すると交通渋滞が予想されます。小学生の皆さんは、重い荷物を持っていると大変かもしれませんが、安全のため引き続き歩道橋を利用してください。

## 17 てらもと ちせ 議員 (毛呂山小学校)

### 毛呂山町に展望台を

毛呂山町の山などに展望台を造ってほしいです。毛呂山町には、観光名所が少ないので、展望台を造り、花などを植えてきれいにすれば、観光名所になり、人がたくさん来るようになると思います。



(答弁) 毛呂山町には、緑で囲まれた自然豊かなハイキングコースや眺めが良い山がたくさんあります。現在町には、桂木展望台や鎌北湖四季彩の丘公園などに展望台があります。今後は、これらの展望台をきれいにするとともに、新しく展望台を造り、毛呂山町の観光名所を増やしていきます。

## 20 しのはら ゆな 議員 (泉野小学校)

### 安全のために

町内には、歩行者と自転車、車がぶつかりそうになってしまうところが、何か所もあります。安全のために、歩道がない所には歩道、見えにくい所にはカーブミラーをつけ、狭い道を広くしてほしいです。



(答弁) 毛呂山町には、幅の狭い道が多く、歩行者などが危険に感じる場所があります。こうした場所に歩道をつければ、歩行者も安心して歩けると思います。しかし、道を広くするには、沿線の人々の協力や、工事費が必要になるなど多くの問題があります。少しずつ整備を進めていますので、ご理解とご協力をお願いします。

## 19 みうら はるか 議員 (光山小学校)

### 学校に遊具を増やそうみんなで!!

毛呂山町には公園が少なく、公園には遊具が少ないと思います。公園を増やすことは難しいと思うので、学校で行っているリサイクル活動を利用し、校庭に遊具を増やすことはできないでしょうか。



(答弁) 学校の校庭は、児童・生徒の皆さんが授業などの学習目的で活用することが中心の場所です。そのため、たくさんの遊具を置くことは難しいです。また、リサイクル活動はとても良いアイデアだと思いますので、ぜひ学校で先生に相談し、児童の皆さんで学校に合った活動に取り組んでみてください。